

「地球環境基金の情報館」ホームページの改修・製作について

1. 目的

地球環境基金の情報館 (<http://www.erca.go.jp/jfge>) は、地球環境基金事業の役割、助成事業の募集案内等手続き、NGO・市民等に対する研修・講座、開催等状況、また地球環境基金造成状況など幅広い情報をリアルタイムに発信してきたところである。

ところが、このホームページのプラットフォームは旧環境事業団時代に製作され、必要に応じて部分改修等を行い現在に至っているため、全体の構成・デザイン、掲載内容、操作性等において不具合が生じ、使い勝手の悪さが目立つようになってきた。

そこで、地球環境基金事業の役割等の一層の理解を得るため、提供する情報を見直し、「見やすく」「分かりやすく」「使用しやすい」ホームページとすることを目的として、改修・製作を行うこととしたい。

2. 現行ホームページの問題点

ホームページの改修・製作に先立ち、「地球環境基金の情報館」ホームページの問題点に関する調査を行った。そこで挙げられた問題点を整理すると以下の通りとなる。

①サイト構造

- ・対象者、来訪目的を十分考慮したメニュー構成になっていない。
- ・階層が深く、必要な情報が見つけれられない。

②情報の整理

- ・情報の見せ方に工夫がない。
- ・過去の情報の扱いにルールが設定されていない。

③デザイン・レイアウト

- ・全体的に事務的なイメージが強い。

④本文・テキスト

- ・文字サイズや色の使い方、行間などについての配慮が不足している。

3. 企画募集について

上記の問題点①～④の改善案を具体的に示し、以下の3点を軸に企画を提出することを求めて企画募集を行い、その結果に基づいてホームページの改修を行うこととする。

1) トップページのデザイン

⇒フレーム構造を廃止し、サイト全体が一望できるトップページの作成。

2) サイトマップの作成

⇒ターゲットを明確にした新メニューの設置。また、それにとりまう階層の再構築。

(現在予定しているメニュー項目としては、「基金を知りたい方」、「助成を受けたい方」、「募金・寄付に関心のある方」、「研修・講座」、「情報コーナー」、「NGO検索」、「リンク」などである。)

3) 過去の情報の効果的な掲載方法

⇒情報の掲載すべき期間としては、当該年度を含む3年間を予定している。それをもとに、情報掲載方法の刷新案を企画する。(該当箇所は、「助成金について>助成先リスト」「報告書・ニュースレター」「研修・講座」などである。)

4. 追加機能

今回の仕様の対象外ではあるが、以下の機能を改修後のホームページに追加する。

・メール作成フォーム

現在、「広報グッズ申込書」はPDFでダウンロードする形式となっているが、それとは別に、閲覧者が申し込み内容をE-Mailで送信できる機能を構築する。

5. 業務対象範囲

(1) 企画・設計・プログラミング

(2) 情報の整理

(ホームページ構成から文章内容までを含む全体的な再構築)

(3) デザイン・レイアウト

(4) サーバーへのアップ・調整

(5) 運用マニュアルの作成

(6) その他、付帯作業に関する事項 (打ち合わせ議事録の作成等)

6. 留意事項

(1) 「ビデオライブラリー」は今回の改修の対象外とする。

(2) 「子どものページ」(集まれ Green Friends)、「助成活動報告集」、「助成の手引き」、「NGO総覧検索システム・データベース」に関しては、その入口までを対象とする。ただし、これらのコンテンツも、製作内容に合わせた統一感への配慮が必要。

(3) 「Englishページ」は大幅な内容の変更は予定していないが、製作内容に合わせたレイアウトや文章の変更が必要。

(4) 現状の情報更新プロセスの維持のため、「トップページ：更新情報」、「募金(寄付)について：月別寄付者データ・感謝状の贈呈」、「研修・講座：研修開催予定」、「リンク・ページ」、「助成金について：助成団体によるシンポジウム・セミナー情報、募集案内」に

関しては改修の対象とするが、適宜、環境再生保全機構ホームページ管理会社との調整を要する。

(5) 管理サーバーについて

OS : Linux 3.0

Web : apache 1.3.27

Mail : sendmail 8.12.10-1

DB : PostgreSQL 7.3.2

PHP : 4.3.1

perl : 5.8.0

サーバー残り容量 : 約 2GB

*html を作成する際は、特別な場合を除き、xhtml で記述すること。

7. 成果物

- ・ホームページの製作及び環境再生保全機構ホームページ上での展開
- ・運用マニュアルの作成

8. 請負業者の選定

製作者者の選定に当たっては、別添の企画募集要領により選定する。

9. 契約の実施方法

本業務の実施にあたっては、企画競争を行い、(案・3) の選定委員会による審査の結果、企画書案が業務の目的に最も適切と判断される者と契約する (会計規程第45号第2項の規定)。

10. 実施スケジュール (予定)

工 程	日 時
企画募集公募	平成20年 10月14日
資料配布期間	平成20年 10月15日～21日
企画書の受付	平成20年 11月10日
一次審査	平成20年 11月12日
	(4社以上の募集があった場合のみ実施)
プレゼンテーション	平成20年 11月18日

業者決定	平成20年	11月20日
企画製作・サイト製作	～平成21年	2月28日
公開	平成21年	3月1日

11. 概算費用 及び 支出科目

650万円以内

(項) 地球環境基金業務費 (目) 民間活動振興事業費 情報提供費

12. その他

- ・近い将来、機構のサイト自体をリニューアルすることが予定されているため、製作にあたっては、新サイトへ容易に移行できる汎用性の高さを考慮する必要がある。
- ・本業務で使用されたデザイン等は、機構が他の情報媒体において制限を受けずに使用できるものとする。
- ・本業務に必要な物品等の調達にあたっては、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」に基づき行うものとする。
- ・企画募集要領、仕様書に定めのない事項については、独立行政法人環境再生保全機構と請負業者との間で協議して定めるものとする。

「地球環境基金の情報館」ホームページの改修・製作に係る企画募集について

独立行政法人環境再生保全機構では、「地球環境基金の情報館」の改修・製作を行います。

つきましては、業務を請け負う業者の選定のため企画書を公募します。請負を希望する業者は、以下の募集要領に基づき、平成20年11月10日までに企画書等を提出してください。

平成20年10月14日

独立行政法人環境再生保全機構

地球環境基金部 企画振興課

「地球環境基金の情報館」ホームページの改修・製作に係る企画募集要領

1. 目的

地球環境基金の情報館 (<http://www.erca.go.jp/jfge>) は、地球環境基金事業の役割、助成事業の募集案内等手続き、NGO・市民等に対する研修・講座、開催等状況、また地球環境基金造成状況など幅広い情報をリアルタイムに発信してきたところである。

ところが、このホームページのプラットフォームは旧環境事業団時代に製作され、必要に応じて部分改修等を行い現在に至っているため、全体の構成・デザイン、掲載内容、操作性等において不具合が生じ、使い勝手の悪さが目立つようになってきた。

そこで、地球環境基金事業の役割等の一層の理解を得るため、提供する情報を見直し、「見やすく」「分かりやすく」「使用しやすい」ホームページとすることを目的として、改修・製作を行うものとする。

2. 企画書及び見積書上の記載事項

「仕様書」を参考として、以下の各事項等について企画書及び見積書を作成し、提出してください。本件発注に係る予算額は650万円以内（消費税含む）を予定していますので、見積額はこの金額を目安に作成してください。

なお、提出企画書は1社につき1点とします。

(1) 企画内容

- ・現状の問題点に関する改善案
 - ・トップページデザイン、コンセプト
 - ・サイトマップ、構成・展開
 - ・過去の情報の掲載方法
 - ・その他、改修・製作に必要な事項
- (2) スケジュール
- (3) 製作体制、組織（責任者、人員数、人員の実績等明記すること、外注を行う場合は外注項目、理由、外注先等明記する）
- (4) 会社概要（御社へ本業務を請負する場合の利点を必ず明記）
- (5) 独立行政法人等に関するホームページ製作実績
- (6) その他、ホームページ製作実績（本業務に類似する製作活動）
- (7) 見積書（項目毎に経費明細書を添付。見積額には消費税及び地方消費税を含めること。）

3. 問い合わせ、仕様書の資料配布場所、配布期間

(1) 問い合わせ先

独立行政法人 環境再生保全機構

地球環境基金部 企画振興課 担当:黒澤・木村

(所在地) 〒212-8554 川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎 8階

(電 話) 044-520-9606

(F A X) 044-520-2190

(2) 資料配布期間

平成20年10月15日（水）～10月21日（火）までの次の時間帯とします。

午前 10:00～12:00まで 午後 1:00～ 5:00まで

4. 提出資料、提出期限、提出場所

(1) 提出資料

「地球環境基金の情報館」ホームページの改修・製作に係る企画書等の提出（別添様式）に当たり、以下の資料を各8部提出して下さい。資料は（3）の提出場所へ持参するか郵送して下さい。郵送の場合も、提出期限内に提出場所へ必着とします。

- ①企画書（様式自由）及び見積書（項目毎に経費明細書を添付して下さい見積額には消費税及び地方消費税を含みます。）
- ②過去の主な製作活動実績（独立行政法人等に関するホームページ製作実績及び本業務に類似する製作活動。）

- ③提出者の概要（定款等）が分かる資料
- ④本業務の製作体制、組織（責任者、人員数、人員実績、外注等について）
- ⑤本業務を請負する場合の利点等があれば当該利点が分かる資料

（２）提出期限

平成20年11月10日（月）までの次の時間帯とします。

午前 10:00～12:00まで 午後 1:00～ 5:00まで

（３）提出場所

独立行政法人 環境再生保全機構

地球環境基金部 企画振興課 担当:黒澤・木村

（所在地）〒212-8554 川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎8階

（電話）044-520-9606

（FAX）044-520-2190

（４）提出にあたっての注意事項

- ①提出された企画書等は、その事由の如何にかかわらず、変更又は取り消しを行うことはできません。また、返還も行いません。
- ②提案者当たり1件の企画を限度とし、1件を超えて申し込みを行った場合には全て無効とします。
- ③虚偽の記載をした企画書等は無効とします。
- ④企画書等の作成及び提出にかかる費用は、提出者の負担とします。

５．審査の実施

（１）審査は、独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金部内に設置された「地球環境基金の情報館」のホームページ改修・製作請負業者選考委員会（以下、「選考委員会」という。）が行います。

（２）審査に当たっては、提出された企画書について一次審査を行い、高い評価を獲得し選定された企画書に関する提案業者からのプレゼンテーション（提案30分程度、質疑10分程度）を実施していただきます。

なお、プレゼンテーションの日時、場所は後日連絡いたします。

* 一次審査は4社以上の応募があった場合のみ実施します。

（３）第二次審査終了後、審査委員会で審査した結果、提案者の実績、見積価格等を加味し、業務の目的に最も合致した優秀な企画書等を提出したと認められる1者を選定し、契約候補者とします。

（４）審査結果は、企画書等の提出者に遅滞なく通知します。

6. その他

- (1) 手続きにおいて使用する言語及び通貨（日本語及び日本通貨）。
- (2) 企画書等提出物に、記載事項の不備があったものは失格とします。
- (3) 採用、不採用については個別に連絡します。

「地球環境基金の情報館」ホームページ改修・製作請負業者の選定について

公募により提出されて企画書を基に、以下の方式により、業者選定を行う。

1. 選考委員会

提出された企画書を審査し、業者を選定するため、別添1の通り「地球環境基金の情報館ホームページ改修・製作請負業者選考委員会」（以下、「選考委員会」という。）を組織し、当該業務に最も適した業者を選定する。

2. 選考の基準及び方法

(1) 選考基準

別添2のとおり

(2) 選定方法

提出された企画書を「提出企画書一覧」（別紙様式1）にまとめ、以下の方式で当該業務に適した業者を選定する。

① 一次審査について

地球環境基金部企画振興課3名の職員が選定評価基準に基づいて、一次審査を行い、企画書審査表（別紙様式2）に審査結果を記載する。

② 一次審査において高い評価を獲得した企画書上位3点を選定委員会に諮る。

③ 採点基準

優れている	5点
やや優れている	4点
普通	3点
やや劣っている	2点
劣っている	1点

審査方法は、原則的に1点から5点までの点数を加点し、一部の審査項目については減点も行う。最終的に、各審査項目の合計点を企画書ごとに採点するものとする。

④ 二次審査（選考委員会）

審査対象となる企画書に関する提案業者からプレゼンテーション（40分程度）を行い、会社規模、過去の実績、見積書等を踏まえて企画内容を吟味し、最も優れた企画書を選定し、請負業者を決定する。

(別添1)

「地球環境基金の情報館」ホームページ改修・作請負業者の選定委員会設置要綱

1. 目的

「地球環境基金の情報館」ホームページ改修・製作請負業者を適切に選定するため、「地球環境基金の情報館」ホームページ改修・製作請負業者選定委員会（以下、選定委員会という。）を設定する。

2. 所掌事務

選定委員会は、「地球環境基金の情報館」ホームページ改修・製作に係る企画書募集要領に基づき提出があった企画書、見積書及びその他の資料を評価して、契約候補者を決定するものとする。

3. 選定委員会メンバー

選定委員会は、以下のメンバーで構成される。

委員長	独立行政法人環境再生保全機構	地球環境基金部長
		地球環境基金部企画振興課長
		地球環境基金部地球環境基金課長
		地球環境基金部地球環境基金課課長代理
		地球環境基金部企画振興課広報募金係長
		地球環境基金部企画振興課広報募金担当者
		地球環境基金部地球環境基金課（田中）
		総務部企画課（磯田）

4. 運営の方法

「地球環境基金の情報館」ホームページ（改修）製作の企画書募集要領に基づき、応募のあった企画書について一次審査を行い、高い評価を獲得し選定された企画書に関する提案業者からのプレゼンテーションを受け、その内容について委員が審査を行い点数を付ける。その後、委員による審査結果、業者の実績等を加味して、委員長の決定により契約候補者を決定する。

5. 庶務

選定委員会の事務手続き等については、独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金部企画振興課広報募金係において処理する。

6. 委任

この要綱に定めるもののほか、選定委員会の運営について必要な事項は、委員長が別に定める。

(別添2)

「地球環境基金の情報館ホームページ」(改修) 製作者選定基準

1. 本業務の目的を理解しているか
2. 地球環境基金業務を十分に理解しているか
3. 企画内容が適切であり、具体性があるか
4. 機構が示した製作内容になっているか
5. 現状の問題点に対する改善案は十分なものであるか
6. 対象とする国民、企業、NGO等が利用しやすく理解を深められる創意工夫がなされているか
7. 本業務への組織体制は十分なものであるか
8. 本業務を遂行するに当たり、十分な製作実績を有しているか
9. 経費は企画内容に見合っているか
10. その他、特に優れているあるいは劣っている点として評価すべきことはあるか

※ 審査項目1～9は、1～5点の範囲で加点し、項目10については5点から-5点の範囲で採点するものとする。(特に評価すべき点がない場合は0点とする)

仕様書

1. 事業の名称

「地球環境基金の情報館」ホームページの改修・製作

2. 業務の目的

地球環境基金の情報館 (<http://www.erca.go.jp/jfge>) は、地球環境基金事業の役割、助成事業の募集案内等手続き、NGO・市民等に対する研修・講座、開催等状況、また地球環境基金造成状況など幅広い情報をリアルタイムに発信してきたところである。

ところが、このホームページのプラットフォームは旧環境事業団時代に製作され、必要に応じて部分改修等を行い現在に至っているため、全体の構成・デザイン、掲載内容、操作性等において不具合が生じ、使い勝手の悪さが目立つようになってきた。

そこで、地球環境基金事業の役割等の一層の理解を得るため、提供する情報を見直し、「見やすく」「分かりやすく」「使用しやすい」ホームページとすることを目的として、改修・製作を行うこととしたい。

3. 現行の問題点

ホームページの改修・製作に先立ち、「地球環境基金の情報館」ホームページの問題点に関する調査を行った。そこで挙げられた問題点を整理すると以下の通りとなる。

① サイト構造

- ・対象者、来訪目的を十分考慮したメニュー構成になっていない。
- ・階層が深く、必要な情報が見つけれない。

② 情報の整理

- ・情報の見せ方に工夫がない。
- ・過去の情報の扱いにルールが設定されていない。

③ デザイン・レイアウト

- ・全体的に事務的なイメージが強い。

④ 本文・テキスト

- ・文字サイズや色の使い方、行間などについての配慮が不足している。

4. 企画書の提出にあたって

上記の問題点①～④の改善案を具体的に示し、以下の3点を軸に企画を提出すること。

1) トップページのデザイン

⇒フレーム構造を廃止し、サイト全体が一望できるトップページの作成。

2) サイトマップの作成

⇒ターゲットを明確にした新メニューの設置。また、それにとまなう階層の再構築。

(現在予定しているメニュー項目としては、「基金を知りたい方」、「助成を受けたい方」、「募金・寄付に関心のある方」、「研修・講座」、「情報コーナー」、「NGO検索」、「リンク」などである。)

3) 過去の情報の効果的な掲載方法

⇒情報の掲載すべき期間としては、当該年度を含む3年間を予定している。それをもとに、情報掲載方法の刷新案の企画をすること。(該当箇所は、「助成金について>助成先リスト」「報告書・ニュースレター」「研修・講座」などである。)

5. 追加機能

今回の仕様の対象外ではあるが、以下の機能を改修後のホームページに追加する。

- ・メール作成フォーム

現在、「広報グッズ申込書」はPDFでダウンロードする形式となっているが、それとは別に、閲覧者が申し込み内容をE-Mailで送信できる機能を構築する。

6. 業務対象範囲

(1) 企画・設計・プログラミング

(2) 情報の整理

(ホームページ構成から文章内容までを含む全体的な再構築を必要とする。)

(3) デザイン・レイアウト

(4) サーバーへのアップ・調整

(5) 運用マニュアルの作成

(6) その他、付帯作業に関する事項 (打ち合わせ議事録の作成等)

7. 留意事項

(1) 「ビデオライブラリー」は今回の改修の対象外とする。

(2) 「子どものページ」(集まれ Green Friends)、「助成活動報告集」、「助成の手引き」、「NGO総覧検索システム・データベース」に関しては、その入口までを対象とする。ただし、これらのコンテンツも、製作内容に合わせた統一感への配慮が必要。

(3) 「Englishページ」は大幅な内容の変更は予定していないが、製作内容に合わせたレイアウトや文章の変更が必要。

(4) 現状の情報更新プロセスの維持のため、「トップページ：更新情報」、「募金（寄付）について：月別寄付者データ・感謝状の贈呈」、「研修・講座：研修開催予定」、「リンク・ページ：リンクの追加・削除」、「助成金について：助成団体によるシンポジウム・セミナー情報、募集案内」については、随時、環境再生保全機構ホームページ管理会社との調整を要する。

(5) 管理サーバーについて

OS : Linux 3.0

Web : apache 1.3.27

Mail : sendmail 8.12.10-1

DB : PostgreSQL 7.3.2

PHP : 4.3.1

perl : 5.8.0

サーバー残り容量 : 約 2GB

*html を作成する際は、特別な場合を除き、xhtml で記述すること。

8. 成果物

- ・ホームページの製作及び環境再生保全機構ホームページ上での展開
- ・運用マニュアル

9. 企画業者の選定

製作者の選定に当たっては、別添の企画募集要領により選定する

10. 実施スケジュール（予定）

工 程	日 時
企画募集公募	平成20年 10月14日
資料配布期間	平成20年 10月15日～21日
企画書の受付	平成20年 11月10日
一次審査	平成20年 11月12日
	(4社以上の募集があった場合のみ実施)
プレゼンテーション	平成20年 11月18日
契約候補者決定	平成20年 11月20日
企画製作・サイト製作	～平成21年 2月28日
公開	平成21年 3月 1日

1 1. 概算費用 及び 支出科目

650万円以内

(項) 地球環境基金業務費 (目) 民間活動振興事業費 情報提供費

1 2. その他

- ・近い将来、機構のサイト自体をリニューアルすることが予定されているため、製作にあたっては、新サイトへ容易に移行できる汎用性の高さを考慮する必要がある。
- ・本業務で使用されたデザイン等は、機構が他の情報媒体において制限を受けずに使用できるものとする。
- ・本業務に必要な物品等の調達にあたっては、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」に基づき行うものとする。
- ・企画募集要領、仕様書に定めのない事項については、独立行政法人環境再生保全機構と請負業者との間で協議して定めるものとする。